

	保護者			低学年			高学年			学校評議員・地域			教職員			◇学校の自己評価 ◆学校評価委員会の意見 ☆学校の来年度の取組		
	27年度	26年度	差	27年度	26年度	差	27年度	26年度	差	27年度	26年度	差	27年度	26年度	差			
四者による学校評価アンケート結果 11 【朝学習】 〇学校では、朝学習、朝読書は効果をあげている(保護者、地域、教職員)	80									38					82	◇分からないという割合が保護者で16%、地域の方で62%、教職員で6%ある。基礎学習等の指導を計画的に行い、朝学習の内容を周知してさらに充実させる必要がある。 ☆基礎学習の指導の在り方を工夫し、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図ります。		
12 【道徳教育】 〇学校では、道徳の時間を含めた全教育活動をおして、命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めている(保護者、地域、教職員) 〇あなたは命や人の気持ちを大切にしていますか(児童)	84	95	-11	98	92	6	98	94	4	63				100	96	4	◇保護者で肯定的な評価が昨年より下がり、地域の方で分からないという割合が25%、教職員では命を大切にすることや思いやりの心について肯定的な評価の割合が高い。より一層道徳教育の充実を図ることが必要である。 ◆教職員は、道徳教育の充実を努めている。実践力を高めてほしい。 ☆生命尊重の精神と人々とのかかわり方を身に付けさせるために、道徳の時間の指導方法の工夫・改善を行うとともに、授業公開や道徳授業地区公開講座において道徳教育について家庭や地域との連携を深め、実践できるように努めていきます。	
13 【特別活動】 〇運動会や展覧会、宿泊を伴う行事などでは、友達と協力したり、一人一人の個性が発揮されたりするような場が設定されている(保護者、地域、教職員)	94									100					100	◇保護者、地域、教職員共に肯定的な割合が高い。今後とも一人一人のよさや個性が発揮できるように取り組んでいく必要がある。 ☆学校行事を年間の中にバランスよく配置し、一人一人のよさや個性を発揮できる内容を工夫します。		
14 【特別活動】 〇学校は、学校行事やクラブ活動、児童会活動等の活性化に努めている(保護者、地域、教職員) 〇運動会や展覧会などの行事やクラブ活動・児童会活動は楽しいですか(児童)	91			96			95			88					100	◇保護者、低・高学年児童、地域、教職員共に肯定的な評価の割合は高くなっている。今後とも一層主体的に学校行事を含めた特別活動の充実を図る必要がある。 ☆学校行事及び特別活動に主体的に参加させ、自発的な活動を促し、個性の伸長を図り、所属感、責任感及び特別活動の内容、方法の充実を努めます。		
15 【学校公開】 授業参観や学校公開日、各種行事の実施日は、保護者や地域の方ができるだけ参加しやすい曜日に設定されている(保護者、地域、教職員)	91									88					100	◇保護者、地域の肯定的な評価の割合が高い。今後とも参加しやすいようにすることが必要である。 ☆6月から2月の第二土曜日の学校公開日とともに、各種行事を年間バランスよく配置し、保護者や地域の方が参加しやすいようにします。		
学校生活全般 16 【危険予知、回避】 〇学校は、事件や事故を未然に防ぐために、具体的な取組(保護者や教職員の名札の着用、情報モラル講習会、引渡し訓練)や避難訓練の充実を努めている(保護者、地域、教職員)	95	96	-1							75					100	100	◇保護者、地域、教職員共に肯定的な評価の割合が高くなっている。今後とも適切な行動選択ができる指導の充実を努める必要がある。 ◆携帯・スマホは、大人以上に子供の使い方は進んでいる。持たせる前の危機管理が全てである。家庭内ルールを策定し、管理監督していくべきである。 ☆全教職員が共通理解を図り、地震、火災、気象等、防災に関する指導の充実を努め、非常災害時の確かな思考・判断に基づく適切な意思決定や行動選択ができるようにします。	
発信・連携 17 【学校と保護者・地域の連携】 〇学校は家庭や地域との連携に積極的に取り組んでいる(保護者・地域、教職員)	89	95	-6							100					100	96	4	◇肯定的な評価の割合が高い。今後とも積極的に関わられるように努力していきたい。 ☆「仲町の夏祭り」や育成委員会主催の行事、町会の行事等の参加を通して、学校と地域との連携を深めていくように努めます。
18 【学校と保護者・地域の連携】 〇学校は保護者や個人面談、学校便り、ホームページなどを通して、学校や子供たちの様子を分かりやすく伝えている(保護者・地域、教職員)	91	96	-5							100					100	96	4	◇保護者、地域の肯定的な評価の割合が高い。引き続き情報発信に努め、学校便りやホームページの内容を更に充実させたい。 ◆移動教室の様子をホームページでリアルタイムに更新したり、掲示物を工夫したりして楽しませてもらっている。 ☆学校だけでなく、学年だより等の充実を努めるとともに、ホームページを充実させ、学校の様子については随時更新に努めます。
健康教育 19 【健康教育】 〇学校は、子供の体力向上や健康の増進に積極的に取り組んでいる(保護者、地域、教職員) 〇学校では、たくさん運動したり、健康に気をつけたりして生活していますか(児童)	82	85	-3	94	88	6	91	78	13	100					100	100	◇低・高学年の肯定的な評価の割合が上っている。体力づくりでは、ロング昼休み、持久走大会、長縄記録会等で取り組んでいるが今後さらに工夫改善が必要である。 ☆計画的・具体的な取り組みを行うとともに、家庭との連携を図るように努めます。	
小中一貫教育 20 【小中一貫教育】 〇小・中学校間の円滑な接続を図るために小中一貫教育を推進し、有効な取り組みが行われている。(保護者、地域、教職員)	40									25					79	◇小中一貫教育について分からないという評価の割合が保護者で36%、地域で37%である。取組内容を学校だよりやホームページで具体的に発信していく必要がある。 ☆小・中学校の連続した指導内容・指導方法の研究に努め、学習を支える基盤となる授業規律や生活指導についての共通理解を図ります。また、授業・部活動体験等、児童・生徒が交流し、人間関係や経験を広げるとともに、スムーズに中学校に進学できるように取り組んでいきます。		